

その後を追う どこまで進んだの!?

議会だより 167号より
(R2.2.1発行)



町長の狛田地域まちづくりの展望は

その時の答 駅西整備の方向性を見出す

その後現在は …… 学研狛田東地区の土地区画整理事業において、認可の見通しが立つ中、最寄り駅はJR下狛駅及び近鉄狛田駅という認識のもと、令和3年度以降でJR下狛駅西側の駅前整備に向けた基本となる計画を検討していきたいと考えています。
(都市整備課)

合理的配慮の観点で「Net119緊急通報システム」の導入を

その時の答 関係機関と調整し、検討する。

その後現在は …… 令和2年9月27日に精華町消防本部において、Net119緊急通報システム登録説明会を実施したところ、15名の方が参加され、14名の方に登録していただいた。登録された方には実際の通報時と同じように携帯電話を操作し、訓練を実施していただき、同年10月1日より運用開始しました。今後とも引き続き、随時対象者に対し説明、登録をおこない、普及促進に繋げていきます。
(消防本部指令課)

ボランティア活動の見える化を

その時の答 公共的活動団体の掲載内容の充実に努める

その後現在は …… 町ホームページに掲載している公共的活動団体数が11団体増え、32団体となったほか、より多くの方に閲覧していただけるよう記事の配置を見直しました。また、サンタウン高の原にある「まちの情報カウンター」についても、新たに紹介記事を町ホームページに掲載しました。

今後も定期的に掲載内容の更新を行うなど、町民の皆さまが公共的活動に参加しやすい環境づくりに努めます。

(協働のまちづくり推進室)

Q 都市計画税の公平性は

A 不公平感を感じるとの声は認識している



都市計画税対象地域

A Q 現状と課題は。令和元年度は約3億8900万円で、町税の約6・6%になり、町の貴重な財源となっている。事業に要した起債償還が中心となつておらず、今後は住民の生命及び財産を守るために市街地開発に起因した雨水・浸水対策の整備である。

A Q 都市計画税の概要と用途は、都市計画法に規定する区域内にある家屋の資産に課する目的税で、都市計画事業・区画整理事業等に充当される。

A Q 当面の間は、償還額等の長寿命化改修に取り組んでいく。都市設等の長寿命化改修にかかる都市計画施設の改修や、更新が可能になります。また、令和2年度から都市計画施設の改修、継続していくべき、これまで、令和2年度の計画税は貴重な自主財源であるので、引き続

お知らせ

3月会議に、請願・陳情・要望書の提出をされる方は、令和3年2月19日(金)午後5時までに精華町議会事務局(町役場6階)へ提出してください。

精華町議会

ホームページ

会議録

議会改革・活性化

広報・情報公開

会議結果

議案

議会だより

議会だより・会議録が「精華町議会」ホームページより検索できます。
<http://www.town.seika.kyoto.jp/gikai/>

あなたも議会を傍聴しませんか。インターネット中継もご覧ください。

◆日程については議会事務局へお問い合わせください。TEL:95-1908 FAX:95-3972 E-mail:gikai@town.seika.kyoto.jp



議会だより・会議録が「精華町議会」ホームページより検索できます。
<http://www.town.seika.kyoto.jp/gikai/>

●目の不自由な方のため、朗読ボランティア「ひびき」の皆さんのが本誌を朗読したテープを、精華町社会福祉協議会事務局(TEL.94-4573)と町立図書館で貸し出しています。

2. 議会へのご意見やご要望

一般の方 ⇒ ○菅井の堀池義商店前の踏切は、交通量も多く、踏切、道路ともにとても狭い。
○高齢者対策を色々打ち出してほしい。
○コロナ対策一環の一般世帯向支援があってもよいのでは。

むつみ会 ⇒ ○もう少しわかりやすい議会だよりを期待します。
○ひとり親家庭に対しての支援の強化
○児童クラブは、もう少し柔軟に対応してもらえたうらと思います。
例えば、忘れ物を小学校に取りに行けないとか、床に座るよりイスに座れた方がいいなと思います。

農業委員会 ⇒ ○農業に対して、もう少し目を向けてほしい。
○抱える課題を踏まえ議論いただき、精華町の将来図を町民に知らせてほしい。
○大局から小さな問題事例まで町財政の歪みの是正など多岐になりますが、本当の町政を考える個々の議員であってほしい。



3. 町政へのご意見やご要望

一般の方 ⇒ ○精華町コミュニティバス（くるりんバス）の便数を増してほしいです。
○グループホームや精神障害者（通所）の施設を建設してほしいです。

むつみ会 ⇒ ○シングルの支援、子ども食堂、シングル家庭の親や子の学習支援に更にお力添えをお願いします。
○保育料は収入に応じた金額になっているのに（現在は無償かもしれません）、学童の利用料がなぜ一律なのか。

農業委員会 ⇒ ○昨今、要望に応えられる予算が難しいのは承知ですが、町民が前向きに進めるよう要望の予算措置をお願いしたい。
○農用地とするなら、道路・用水路を整備する。

4. その他のご意見やご要望

むつみ会 ⇒ ○児童扶養手当を受けていないけれど、住民税非課税世帯にはもう少し配慮がほしいです。
○不審者が上がってくるので、みんなが安心して過ごせるよう地域の密着をもっとできればとおもいます。



農業委員会 ⇒ ○議員報酬は、若者が町政を担えるよう専任議員（報酬で生活できる）となれるように上げるべき。現定数より議員定数2名減を。
○ウンカの被害を早急に把握し、JA等連携しながら、その補償や、今後の対策等についてしっかりと協議して方向性を出してほしい。

（ご意見は抜粋しています）

議会アンケート結果

設問	選択肢	回答数	割合
お住い（小学校区別）	精北	12	20.7%
	川西	21	36.2%
	精華台	1	1.7%
	東光	8	10.3%
	山丘莊	13	22.4%
	町外	3	5.2%
	未記載	2	3.4%
合計		58	100.0%
年代	10代	0	0.0%
	20代	0	0.0%
	30代	9	15.5%
	40代	20	34.5%
	50代	11	19.0%
	60代	4	6.9%
	70代	13	22.4%
	80代以上	1	1.7%
	合計	58	100.0%
	ある	9	15.5%
議会の会議を見たことがあるか	ない	49	84.5%
	合計	58	100.0%
	傍聴	4	
見た方法は（複数回答可）	ネット中継	4	
	ネット映画	3	
	毎回	23	39.7%
議会だよりを読んだことがあるか	時々	24	41.4%
	ほとんどない	8	13.8%
	全くない	3	5.2%
	合計	58	100.0%
	よく見る	0	0.0%
議会HPを見たことがあるか	時々	4	6.9%
	ある	14	24.1%
	ない	40	69.0%
	合計	58	100.0%

日頃は、精華町議会に対しまして、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

2020年は、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、事業や行事が規模縮小・延期・中止になり、「ぎかい・まちカフェ」・「せいか祭り」の開催もやむなく中止することになりました。

そこで、皆さまのご意見やご要望をお聞きしたく、アンケートを実施しました。

議会アンケートは、「ぎかい・まちカフェ」に参加予定の「一般の方々」と「農業委員会」・「むつみ会」の皆さまにお願いし、58名の方々から回答をいただきました。貴重なご意見を、今後の活動に活かしたいと思います。

多くの皆さまのご協力、誠にありがとうございました。

1. 議会からの情報発信についての改善点やご意見

むつみ会 ⇒ ○今までのように紙での配布がありがたい。

○なかなか情報を見る機会が無かったので、今回を機にホームページなどを見させて頂こうと思いました。



○活動自体をもっと発信してもらい、困っている方もいらっしゃると思うので町民の声を拾い上げてほしい。

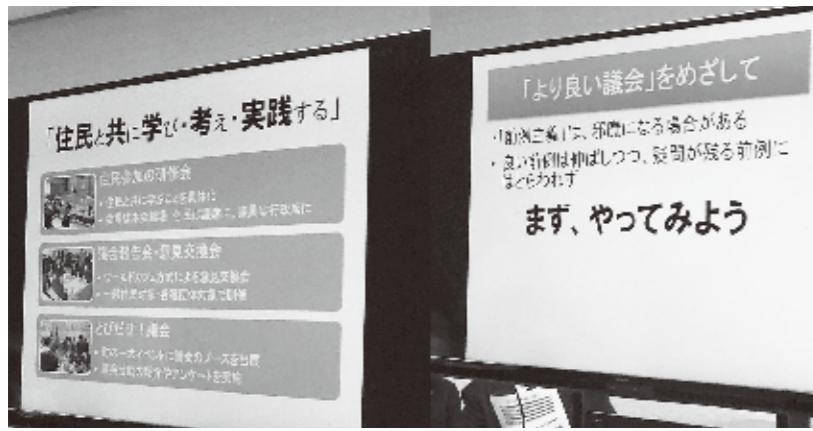
農業委員会 ⇒ ○議会だよりではなく、トピックスをその都度チラシで発行

すれば議会の取り組みが身近に感じられ町民の理解が深まると思われる。

○議員が農家や農業について、町内の実態を考え、要望や願いをとりあげたことが今まで、とても少ない。

○議会からの発信は選挙がらみから基本通り一遍になります。

町民の皆さんとともに 更なる議会の活性化を目指し



未来志向の議会を目指して

町長提案を追認する議会から脱皮して、「町民の皆さまの幸せにつながる地方自治ができるのか」と、自問自答しながら活動しています。

議会改革の第一歩として平成21年3月に議会基本条例を制定。その後議会と議員は、条例に基づき日々研さんを重ねてきています。

受賞までの 議会活性化の取り組みの経過

町民の皆さまの声を軸に行政をチェックし、さらに、調査・研究・議論を経て提言する「政策議会」へと挑戦してきました。いくつかの例を挙げますと、

○議会基本条例の制定

議会、議員の活動原則や議会と町民と行政との関係を定めることにより、議会のあるべき姿を明確に定めました。

○政治倫理条例の制定

町民の代表として、その人格と倫理の向上に努め、誠実かつ公正に職務を行い、民主的な町政の発展に寄与することを定めました。

○通年議会の設定

議会を1年間の会期とし、議長が招集。議会の権能充実や緊急時対応ができ機動的に活動できる利点があることで取り入れています。

○一般質問の一問一答方式

質疑応答で、1質問と1答弁を繰り返すことにより広く町政上の論点、争点を明確にして分かりやすくするため導入しています。

○議員間討議（自由討議）

議案などに対して共通理解を深め、賛否を自

由に話し合い、表決の際の参考にする。また、議論を尽くして町民サービスの向上になるよう合意形成に努め、チーム議会を目指し議員同士で討議しています。

○事務事業評価から施策評価へ

取り組みは本号7ページ参照。

○その他 総合計画改定や談合事件再発防止策の提言と、傍聴規則の大幅な改正をしました。

町民の皆さまとの交流

ワールドカフェによる意見交換会・せいか祭りのブース出展・議員と町民の皆さまとの合同学習、研修会開催・各種アンケートによるご意見の聞き取りなど町民の皆さまとのつながりを大切にしています。

更なる「町民の皆さんとともに 学び・考え・実践する」議会に

「住民の福祉の向上」を目指し、議会基本条例に規定している「町民参加・町民との協働」「情報公開・説明責任」「議会権能の発揮」「政策提言・提案」を柱とする「開かれた精華町議会」を実現し、精華町の持続的で豊かなまちづくりに寄与することを目的に努力してまいります。

日本最大の政策コンテストで 精華町議会が優秀躍進賞を受賞

精華町議会は、第15回マニフェスト大賞・優秀躍進賞を受賞しました。マニフェスト大賞とは、地方自治体の議会・首長や市民の優れた活動を募集し、表彰するものです。

今回は、全国2842件の応募があり、本町議会はマニフェスト大賞の7部門のうち優秀躍進賞部門で受賞しました。

授賞理由は『「住民とまなび・考え・実践する」のキャッチフレーズのもと、議会主催で住民参加の研修会を開催するなど「自分の足で立ち・頭で考え・実践する」活動を展開。昨年の官製談合事件に対応する特別委員会の活動は提言に至った。令和元年度には、政務活動費の按分条項の新設・意見交換会を前にしたファシリテート研修などを進め議会改革を進めている。』と評価されました。

このことは、議会の取り組みに関して、住民の皆さまが、議会報告会のワールドカフェでの参画を始め、議会活動にいろいろな形でご参加、ご意見をいただいたことによるご支援のたまものです。議員一同こころより感謝申し上げます。



コロナ渦の状況下で、プレゼンテーション及び授賞式は、一堂に会することなく、ZOOM会議システムにより執り行われました。

街をつくる人 91

精華おもちゃ病院

おもちゃの修理を原則無料で行う活動を行っています

★設立経緯

平成27年7月23日及び8月1日の2日間に於いて、精華町社会福祉協議会より精華町在住又は在勤者を対象とした「おもちゃドクター養成講座」が開催され、活動者の募集があり、当時、女性4名、男性22名、合計26名の活動者が参集し、平成27年10月3日に開院したのが設立経緯で、現在、女性1名、男性15名、合計16名で活動し、設立後5年経過しております。

※おもちゃドクターとは？



“おもちゃの治療（＝修理）”を通じて子ども達とふれあい、「物を大切にする心」や「物づくりの楽しみ」を育てるボランティアのことを一般的におもちゃドクターと呼びます。

おもちゃドクターはおもちゃ病院において、訪れる患者（＝おもちゃ）を診察し治療し時には入院させたりします。



11月のせいか子ども祭り受付

★目的

近年は、使い捨て文化を見直す動きが高まりつつあり、壊れたおもちゃを治す事により、子ども達に「科学する心」、「物を大切にする心」ひいては「人も大切にする心」を育み、おもちゃドクター自身が地域住民の皆様方と直接ふれあい、親睦を深める事を目的としております。



毎月の作業

★活動方針

親と子ども達そして地域住民の皆様方が物を大切にする心、なぜ動かない？どうして壊れた？という疑問の心や好奇心を抱き、忍耐強く工夫して再生させる心を持って欲しいと考えております。おもちゃに思い入れのある方、子どもとふれあうのが好きな方、現役時代に高い技術を培った方等、様々な方の価値観を認め合い、それぞれの活躍の場を提供しております。おもちゃドクターは、思い入れや思い出のたくさん詰まった大切なものを修復して、いつまでも使い続けられるようにする事を活動方針としております。



8月の小学生夏休み工作教室

★活動内容

基本的には毎月、第1土曜日の午後13:30～16:00まで精華町地域福祉センターかしのき苑1階の創作室にて活動しております。土曜・日曜・祝日と3連休となる場合は、翌週の第2土曜日に変更となります。

特別開院として8月に“小学生夏休み工作教室”、11月に“せいか子ども祭り”に参加してイベントを開催しております。入院したおもちゃは翌月の開院日に退院となり、入院費・手術費用は基本的に無料です。



会員の集合写真

会員の声



…現職時代に培った技術と知識を生かす事ができ活躍の場ができた。



…技術・知識もなかったが先輩おもちゃドクターの協力により、修復できた時の達成感と地域の子供たちの喜ぶ顔が見られる。



…前期高齢者～後期高齢者が月に一度集い、修理方法や問題点等共通話題について議論を含む会話（コミュニケーション）ができるのが楽しい。

★活動の課題

- 当活動が維持継続できる助成金の確保と継承ドクターの育成
- 当病院の活動状況は広報誌により周知されたが、地域住民の方々への周知機会が少ない
- 欠損部材等の入手は困難なので、いかに代替機能部材をつくるかの技術の向上

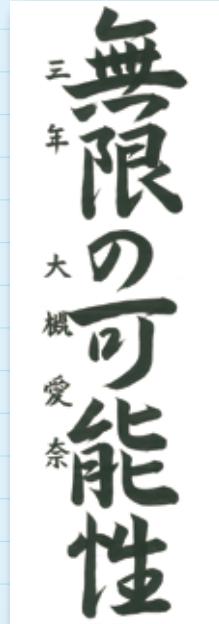
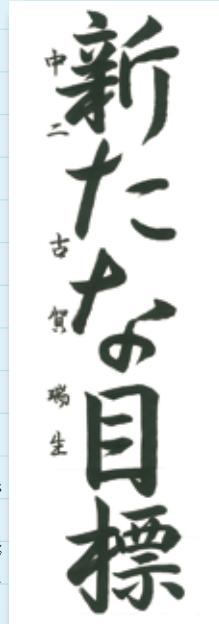


◇お問い合わせ・入会申込先
事務局
(福) 精華町社会福祉協議会
地域福祉課地域支援係
TEL(0774) 94-4573

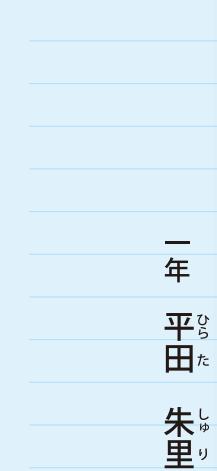
ギャラリー
Gallery Hana

華

精華中学校
生徒の作品



書き初め作品



表紙写真

よろこびあふれる成人式

- 撮影日：令和3年1月11日（祝・月）
- 撮影場所：けいはんなホール
- 撮影者：町企画調整課

編集後記

新しき年の初めの初春の
今日降る雪のいや重け吉事
大伴家持（万葉集）

新年に降り積もる雪のように、良いことが重なっていく年でありますようにと、家持の新年の願いです。昨年は、コロナ禍でみんな苦しました。今年こそは良い年であるよう祈りつつ、共に頑張りましょう。議会だよりの愛読を本年もよろしくお願ひいたします。